



分散登校開始

富山県の緊急事態宣言が解除されたこと等を受けて、射水市内小中学校では5月18日から分散による登校を開始しました。本校では、兄弟姉妹の同日登校や登下校時の安全確保を考慮し、学友区ごとにA、Bに分かれ、交互に登校しています。5週間ぶりに、少しずつですが校舎に子供たちの声が戻ってきました。子供たちはマスクを着け、間をとって座り、先生や友達との久しぶりの再会に喜んでいました。

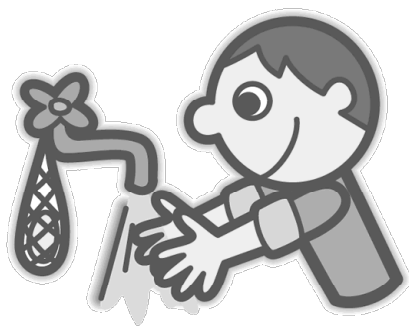
今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、子供たちの安全に配慮しつつ、慎重に教育活動を進めていきたいと思えます。まずは、学校生活のリズムを取り戻すことから始め、無理のないように徐々に学習を進めているところです。

感染防止に向けて

子供たちの命と健康を守るために、国からの「新しい生活様式」を踏まえ、次のような対応や環境整備等を行っています。

- 登校時、玄関で密集しないよう、教員が立ち、スムーズに誘導しています。
- 学校に登校したら、教室に入る前に、手洗いをし、アルコール消毒をしています。
- 座席は、子供の席間を1メートルを目安に可能な限り距離を確保して離し、対面となる活動を行わないようにしています。
- 朝の会では、マスク着用、健康チェックカード（検温等）の確認を健康観察とともにしています。
- 教室では、窓側と廊下側の2方向の窓を開け、換気を徹底しています。
- 授業では、「3つの密」が同時に重なる場を避けています。
- 休み時間では、見守り教員を配置し、子供同士の「3つの密」を避けています。
- 教員は、蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分の消毒を定期的に行い、下校後、教室内の消毒を行っています。

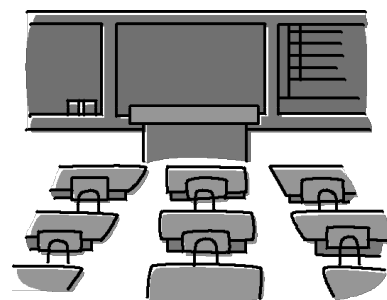
身体的距離は保ちながらも、子供たちとの心の距離は縮まるよう、努めていきたいと思えます。



【登校後、すぐ手洗い】



【消毒で並ぶ時も距離を取って】



【座席の間隔を開けて】

こんな「はまっ子」に育てたい

本年度の学校要覧が完成しました。

学校要覧とは、学校運営計画、児童数や学級数、教職員の氏名と分掌、学校行事、沿革の概要等を記したもので、学校紹介の資料のようなものです。

それでは、本年度の重点目標や学校運営の方針等についてお知らせします。

学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成

本年度の重点目標

心を動かして主体的に学び、自尊心を高め、新湊が大好きな子供の育成

学校運営の方針

ふるさとを愛し、規範意識や道徳性を育む中で自らを律し、好ましい人間関係を目指して主体的に活動できるよう、地域の教育力や教職員の創意を生かした協働的な教育活動の展開と学校運営に努める。



子供のことを一番に考え、地域や保護者と共にある学校



こんな「はまっ子」を目指します

〈協和敬愛〉やさしい子
相手を思いやり、協力して行動する力を育てる

- ※毎週水曜日に「あいさつ運動」を実施する。
- ※児童玄関に「あいさつの木」を作り、「相手の目を見て」ができればシールを貼る。

〈自主自律〉たくましい子
健康や安全について考え、自ら実践する力を育てる

- ※健康カードを用いて、自分の健康に目を向ける。
- ※「チャレンジ 3015」と連動させながら、児童の取り組みや達成状況を「見える可」にする。

〈創意工夫〉よく考える子
自ら考え、分かる・できる喜びにつながる確かな学力を育てる

- ※主体的・対話的な学びを通して、互いに考えを深める学習過程を工夫する。
- ※学習の約束、ノート指導、家庭学習について共通理解を図り、指導に当たる。

アクションプランの設定と数値指標

【プラン1】

- ◇思いやりのある行動や言葉かけができる子供
- ◇進んで挨拶ができる子供

各90パーセント以上

【プラン2】

- ◇自分の健康を意識して生活する子供
90パーセント以上
- ◇進んで体を動かす子供
85パーセント以上

【プラン3】

- ◇授業が分かる子供
- ◇授業が楽しい子供

各85パーセント以上

保護者の皆様には、心身ともに健康な子供たちの育成のために、ご理解ご協力をいただくことがあるかと思えます。どうぞ、よろしくお願ひします。

(校長 城岡 恭子)